

《ギャラリーOPEN!》

ギャラリーをオープンしました。ギャラリーとはいえ、常駐のショップではないというだけのこと。きっかけは県内外からのお客様のスペースが余りにも狭く汚かったので。築38年の日本建築に洋を取り入れ、意外性の楽しさとやすらぎ、ほぼ目的通りに改装相成り好評を頂きました。アトリエと展示スペースは時に応じて増減できるよう工夫し、展示台は初回個展から使用の建築資材のポイド管や岩板を使用。それらも静かな柔らかい空間づくりに貢献している。

今後は年数回の展示会と接客スペースになるが、時間が育ててくれるだろうとのんびり構えている。お遊びにいらしてください。



玄関 仮名屏風に
現代作家の陶のかぼちゃ



火灯口から中を覗く



内部 和室にポイド管と
赤のソファ
不思議に落ち着く

《N.Yその後》

N.Yからしばらくしてのこと。“少しはまともに稼ぐ事を考えるように”と兄。ずっと昔“下にいく程ダメになる。遊ぶことしか出来ない。”と父に言われた事もある。確かに上(の兄弟)はしっかりしている。でもネ、と駄目な下はまだ言い訳をする。お金に変えられないものをいっぱいつかんできたんだから、と。ある業者さんが(値札を見て)“アンタ貯金しなきゃ”というのにはちょっとコタえた。手造りは自然廃業がフツー、とか。でもダメな下は苦勞してないからツヨイ。というかコワイ。もっと光る流行ものを作れば売れる、と言われてもそれをする気はサラとない。“私はこれでイケる(ハズだ)”と計算なし、証拠なしのカラ自信。だから怖い。

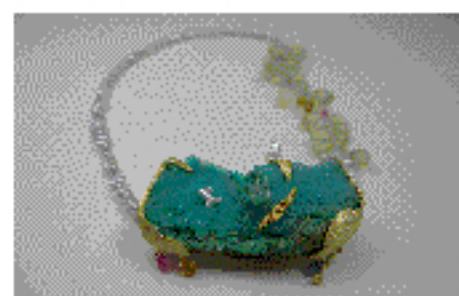
《立派に成長したサボテン達》



《頑張らない》

私の有能なスタッフが病に倒れた。美人で料理上手で、努力家の頑張り屋のあの(以前にもここで紹介した)彼女である。“私は肉体労働者。あなたは頭脳労働者”と常々私は口にしていた。解らない事は一人ぶつぶつ言いながら必死で研究し、モノにしてしまう。私は眼を丸くして“へーそんな事できるの!”と驚異すると“そんなんじゃ生きていけませんよ。”とやられる。全時間フルに頑張る。“そんなんじゃ生きてけないわよ。病気になっちゃう。”と肩をモミモミしていたものだ。私も夜集中して遅くなることはある。が、その後はテレテレ過ごす。本読んだり、CDかけたり。頑張り屋はテレテレせず、惜しんで何かをする。努力する人は成功する。でも病気になってはモトもコもない。いつか彼女に“テレテレの術”を伝授しようと思う。で、私は今、大ピンチ!でも、心優しき助っ人が時折来て助けてくれている。謝謝。おかげでこのBIZnewsも出すことができた。

《神々の憩う海》



本体:クリソコラ・アコヤケシ真珠・ナチュラルゴールド
ナゲット・サファイア・K18YG

ネックレス:アコヤケシ真珠・アクアマリン・サファイア
トルマリン・K18SWG・SV(クラスプ)

恋をし、嫉妬に燃えたオリンポスの神々
エーゲの海原を駆けめぐる

《デザイナーズナウ Tokyo Jewelersで掲載》

柏書店松原発行の[Tokyo Jewelers]第44号(5月初旬発行)にギャラリーと作品の紹介記事が掲載されます。書店にてお求めになれます。ご一読下さい。

《展示会情報》

4/ 5(水)~4/11(火) 玉川高島屋
5/18(木)~5/20(土) 神戸国際宝飾展

メールアドレスは4月に変更
ホームページは新アドレスにて制作中